

世帯数	935世帯
人口	3,718人
転入	8人
転出	8人
出生	7人
死亡	1人

先月と比較して6人増  
昨年同月と比較して21人減

# ひがし 58 / 9 / 20

## しらかわ

### 広報

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地  
■☎<057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



いっまでも  
長生き  
してね

9月13日、村長が敬老の日を前に高齢者を訪問  
激励しました。ことしの88歳以上の老人は30名、  
中で最も高齢者は大沢の今井喜一郎さん（明治17  
年2月10日生=99歳）皆さんそれぞれ元気に対応  
されました。

当日午後からは保健婦も同伴し血圧測定などの  
健康診断も行いました。いっまでもお元気で長生  
きしてください。

写真=下親田・安江佐一郎さん（明治26年9月9日生=90歳）

#### おもな内容

- 昭和57年度の決算見込み  
..... P 2~3
- 昭和58年度岐阜県  
茶業振興大会..... P 4~5
- 林業コーナー ..... P 6
- 第4回村老連  
ゲートボール大会..... P 7
- シリーズ・成人病予防の成果  
..... P 8~9
- 秋の交通安全運動..... P 10
- ふるさとの民具 ..... P 11
- みんなの作品 ..... P 12
- けいじ板は P 6~8の下欄

# 決算のあらまし

歳出 15億2,878万5千円

## 農林水産業費

農林水産業費 5億0,944万円 (33.3%)

総務費 2億0,833万2千円 (13.6%)

公債費 1億9,263万3千円 (12.6%)

土木費 1億8,717万5千円 (12.2%)

教育費 1億3,844万9千円 (9.1%)

民生費 1億1,419万8千円 (7.5%)

衛生費 8,383万円 (5.5%)

消防費 5,932万5千円 (3.9%)

議会費 2,513万5千円 (1.6%)

その他 1,026万8千円 (0.7%)

昭和57年度、村の一般会計と国民健康保険・国保病院など特別会計の予算執行状況(決算見込額)がまとまりました。

一般会計は、歳入15億 8,670万 8千円に対し歳出15億 2,878万 5千円で、歳入・歳出差引 5,792万 3千円の黒字となり翌年度へ繰越すことになりました。

収支の状況を前年度と比較しますと、歳入で16.4%増、歳出で15.8%増と大幅な増額となっています。これは、57年度から村づくり総合計画の推進が本格的に始まったことにより、農林水産業費などが大きく伸びたこととなります。

なお、この決算報告は定例村議会に提出され、承認を受けることになっています。



1人当り支出額 412,516円

1世帯当り支出額 1,642,089円

留保の経費 5,973万6千円

### ▶投資的経費内訳

普通建設事業費 99.7%

災害復旧費 0.3%

投資的経費 6億6,430万5千円 43.5%

3.9%

消費的経費 8億0,474万4千円 52.6%

性質別内訳

(一般会計支出)

### ▶消費的経費内訳

人件費 32.6%

公債費 23.6%

補助費 22.2%

物件費 13.6%

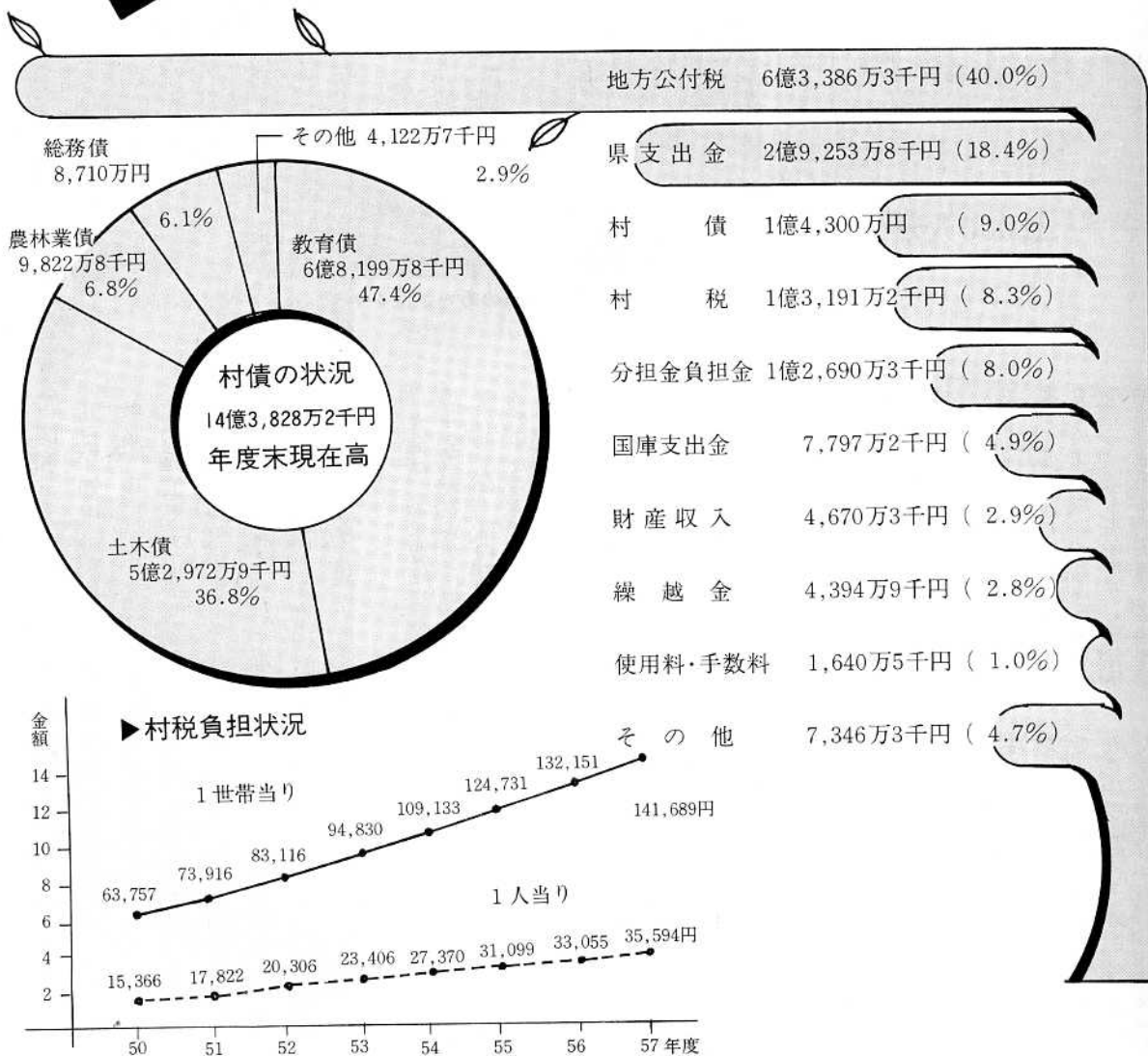
その他 8.0%

# 57年度一般会計

歳入 15億8,670万8千円

見込み

## 大幅に伸びた



特	別	会	計
国民健康保険	東白川村国保病院	分	収 造 林
▶ 収入額 2億5,075万5千円	▶ 収入額 2億3,204万3千円	▶ 収入額 7 6 万 9 千円	
▶ 支出額 2億3,342万9千円	▶ 支出額 2億3,204万3千円	▶ 支出額 7 6 万 9 千円	

# お茶づくり

## 振興大会

### 8月25日

東白川小学校

約 1,000人が参集



大会会場で歓迎のあいさつをする村長＝小学校体育館で

昭和五十八年度岐阜県茶業振興大会が、さる八月二十五日、知事ら多数の来賓と県下各地の茶生産者約千人が参集、東白川小学校で盛大に開かれました。これは産地化の確立と安定を目指して、県園芸特産振興会、県経済連、可茂茶業振興会、白川茶連合会、東白川村が主催し県などの後援を受けて開催したものです。毎年一回、県内の主な茶産地で開かれ本村では六年ぶり、二回目の開催となりました。

大会は、本年度岐阜県茶総合品評会の表彰式から始まりせん茶の部では、県内百点余りの応募の中から選ばれた一等十一點、二等十六點、三等十九點、かぶせ茶の部三等一點と、八月十日本村で行われた県茶業青年部茶鑑定競技会入賞者が、それぞれほう賞を授与されました。

とくに本村関係では、一等一席農林大臣賞を農事組合法人神土茶生産組合が受賞したのをはじめ、一等に五點、二等に六點、三等に四點の入賞と上位を独占県下における優良茶産地の地位をさらに不動なものにしたといえます。

その後、知事が激励のことはとして「茶は、岐阜県の園芸特産物の基幹品目であり全国的にもその味と香は、高い評価を得ている。県も本年度から新銘柄産地育成事業の実施、各種補助

融資事業を展開、高品質、低コスト、安定生産の確保を軸とした生産性の向上を積極的に推進し、美濃茶の振興に力を注ぐ」と述べ、会場茶生産農家からさかんな拍手を浴びました。

引き続き、県茶業生産者大会へ移り、経済連農産園芸部長の岐阜県茶業情勢報告、特別発表として本年度日本農業賞を受賞した本村の農事組合法人神土茶生産組合が、組合長の安江正逸さんを中心に担当理事とともに組合の運営「うまい茶づくり」などを質疑応答形式で行いました。

特に、百八十余名の組合員と県下最大規模の組合が、一致協力体制により高品質茶の生産を実現、県下各地のモデルとなっているだけに、会場を埋めた生産者たちは熱心に聞き取っていました。

神土茶生産組合が受賞した日本農業賞の展示



白川茶の試飲サービスコーナー



# 自然と心の

## 昭和58年度岐阜県茶業



▲受賞された神土茶生産組合婦人部 安倍富子さん



▲茶品評会出品茶展示コーナー



▲写真・パネルによる茶業技術資料展



商工青年部・婦人部による「ふるさとの味」コーナー

最後に、県下各茶業生産者は一致団結して……  
 一、自然と心の茶づくり、消費者に好まれる茶の安定供給。  
 一、栽培、加工技術の向上と生産コストの低減による経営安定。  
 一、共販率の向上と銘柄化の推進。  
 ……と大会決議を万場の拍手により採択し大会を終りました。  
 また、大会に併行して会場では、いくつもの催し物が開かれ参加した生産者の足を止めました。メインの茶品評会出品茶の展示は五年教室、休憩室にあてられたランチルームでは、本村小中学生の茶に関する絵画や書道の力作が展示され、多くの人たちの目を楽しませてくれました。

さらに、仲よし広場いっぱい茶業に関する技術資料が写真やパネルで展示され、熱心な生産者たちが、さかんにメモを取って見える姿も印象的でした。  
 そのほか、体育館前広場では茶業機械の展示、白川茶の試飲サービスタなど文字どおり茶一色に会場は盛り上げを見せ、近年にない多くの参加者があったこの大会は、大成功だったといえます。  
 大会終了後、県下各地の茶生産者達は、視察コースとして神土茶生産組合製茶工場、及び二次構による早期成園化を目指した、上親田茶園を訪れ技術研修を行いました。  
 なお、今回の品評会で入賞・表彰された方は次のとおりです。  
 本村関係のみ敬称略

- ◇せん茶の部(一等)
  - ▽農林水産大臣賞―神土茶生産組合婦人部安倍富子▽東海農政局長賞―同壮年部安江泉治▽
- ◇せん茶の部(二等)
  - ▽神土茶生産組合ほ場研究会 安江隆司▽越原製茶組合組合長 松岡正平▽東白川村茶業振興会 代表者安江利英▽五加茶生産組合婦人部古田五保子▽黒淵茶生産組合組合長安江幹夫▽松雪園 田口諫男
- ◇せん茶の部(三等)
  - ▽東白川村茶業振興会代表者 安江美好▽越原製茶組合婦人部 加藤寿子▽東白川村茶業振興会 代表者桂川祇紀▽五加茶生産組合茶研究会今井正己
  - ◇県茶業青年部茶鑑定競技会
    - ▽佳良賞―安江美好、同安江利英

県議会議長賞―越原製茶組合茶研究会今井真平▽日本茶業中央会長賞―神土茶生産組合組合長 安江正逸▽全国茶生産団体連合会長賞―五加茶生産組合組合長 栗本喜三

林業コーナー

③

マツクイムシから私達の

財産を守ろう

昨年はじめて、本村にもマツクイムシの被害が発生し、緊急対策として伐倒駆除を行いました。このマツクイムシと呼ばれるマツノザイセンチュウは非常に小さく、材内の細胞を破壊し自分で他の松の木へうつるのでなく、マツノマダラカミキリを媒体としてはびこります。

どの穴をあけて飛び出し、夏の間松から松へと飛び回り、小枝の皮を食べます。繁殖力の大きいカミキリですから放っておけば他の健全な松への、おそろしい感染源となってしまう。国や県では、マツクイムシなどの駆除対策を調査研究されているにもかかわらず、現在のところ被害を根絶する方法はありません。このため、発生した被

害を最小限にいとめるには、早期に発見し、伐倒駆除するのが最善の方法と思われる。

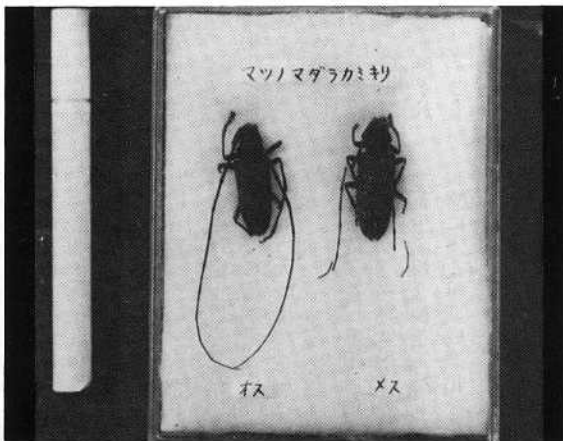
秋期駆除にご協力を

今年、春期駆除を皆さんのご協力により実施しましたが、現在まだ被害木と思われる枯損木をみかけます。このまま放置すると翌年の被害は数倍に広がり村内全域にまん延するおそれがあります。

現在村では、この被害木の調査を実施し、秋期駆除を計画し



▲被害木を切り倒し、薬剤を散布する本村職員



▲センチュウの運び屋マツノマダラカミキリ

東濃ひのきの産地化目指す

優良木は 良い苗木づくりから

本村をはじめ、白川町、加子母村を主産地とする優良材「東濃ひのき」の特徴は、樹幹が通直（真すぐ）で真円（年輪幅が均一でまるい）完満（元とつらの太さがほぼ同じ）であり、節が少なく材面はピンク色で特有の香りがあり、色艶が非常に良いことからその品質が木材需要

ています。皆さんの山や、まわりの山で疑わしい松の枯損木を発見されましたら、役場産業振興課振興第二係（有線2152）森林組合（有線2281）までお知らせください。

私達のかけがえのない財産を害虫から守るため、また山の緑を守るため皆さんのご協力をお願いします。

今井 秀春（陰地）  
松岡ひろみ（美濃市）



いつまでも  
おしあわせに

- (日向) 安江 正大 理業 (長女)
- (下野) 今井 義信 和也 (長男)
- (平) 汲田 英明 美保 (長女)
- (平) 大坪 孝由 由奈 (長女)
- (黒淵) 高井 孝二 純江 (長男)
- (久須見) 古田 茂樹 淳 (長男)
- (下野) 今井日出明 亮輔 (二男)
- (神付) 今井 悦郎 良光 (二男)
- (中谷) 村雲 義英 弘隆 (長男)
- 千恵子 (長男)

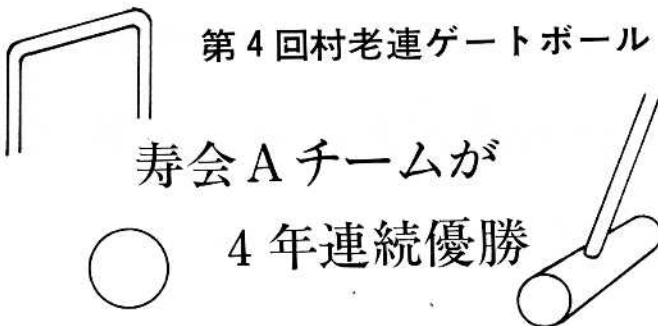


誕生おめでとう  
ございます

■戸籍の窓 八月—敬称略

### 第4回村老連ゲートボール

## 寿会Aチームが 4年連続優勝



東白川村老人クラブ連合会主催の第四回ゲートボール大会が八月十八日、総合運動場で行われました。

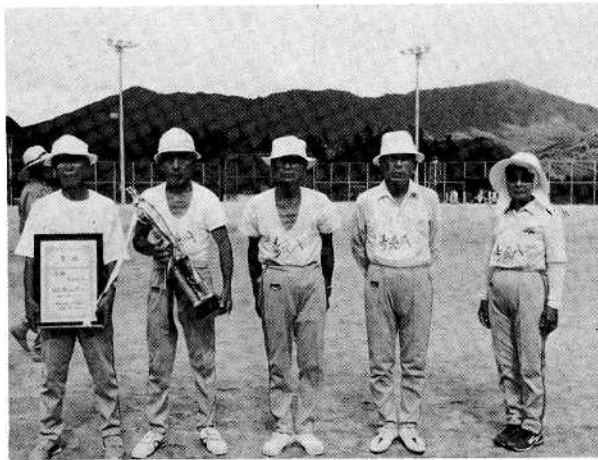
青空の下で、「コーン」と澄んだステイックの音、第一ゲートを見事に通過したとき、味方を助け敵を不利にと狙った球に命中したときなどの楽しさは、ゲートボールだけの独特の味合でしょう。

一見個人プレーに見えて実はチームプレーの多いこのゲーム作戦的には非常に妙味深いものがあり、誰もが知らず知らずのうちにはゲートボールの魅力に引きつけられてゆきます。

本村で始められたのは四年前その後、全国統一されたルールによりお年寄りの間で爆発的な

人気を呼び、今では村内七つの老人クラブのうち、清楽会を除く六つのクラブで約百人のお年寄りが練習に励んでいます。

村全体のレベルも毎年向上し今年は十七チームが参加、優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。結果は、過去の実績と試合運びのうまさで勝る五加の寿会Aチームが優勝し郡大会の出場権を獲得しました。寿会Aの



村大会で4度目の優勝を果たした寿会Aチーム

者から高く評価されています。これを生産するには、育林技術全般について対策を講じると共に、優れた成長力をもち幹曲りしない母樹林から良い種子を採取し、健全な苗木を育て植林し、その後下刈、除伐、間伐など丹精こめて保育管理を行うことが重要です。

優良木は苗木から……とも言われ、質の良い「東濃ひのき」を生産するには、まず良い苗木を生産することが大切です。良い苗木づくりは、東白川村の精

### 村内産苗木の自給率向上を

英樹から種子を採取するのが一番良く、本村では新集村有林に県指定の母樹林を設けて計画的に種子を採取し、村内生産者及び県内の山林種苗組合へ配布しています。

本村における山行苗木は、毎年二十万本を必要としており現在村内での自給率は、五五%で

約十一万本程度です。今後この自給率を八〇%になるよう苗木栽培を進めています。有効耕地（畑、水田転作）などを利用して「東濃ひのき」の優良苗木生産を目指しましょう。

この苗木生産の指導は、林業改良指導員、森林組合で行います、少しでも多くの皆さんの手で「東濃ひのき」の主産地形成を目指し、良い種子から良い苗木づくりを行ってください。

▽種子の採取は、十月十日から

行ってください。

▽精選場所は、室内か日陰で行ってください。

▽林業用種苗生産事業者講習会を受けましょう。

▽育苗生産事業を行う方は、生産者の登録を受けなければなりません。その講習会が十一月に開催されますので希望者は、十月二十日までに森林組合へ申込み書を提出して下さい。

申込み方法など詳しいことは森林組合へおたずねください。

### お知らせ



おみやみ  
申しあげます

安江 宅夫 55歳(大明神)

■善意の寄付||敬称略

【教育関係指定寄付】

現金五十万円―村雲直樹

(中通)

【社会福祉関係指定寄付】

現金六千四百六十円―栗本直一(愛知県豊田市)

【東白川小学校へ】

国旗一枚―東白川村茶業振興会

■工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額

および落札業者③は指名業者

◆第四団地取付道路開設

工事(柏本地内)

①八月十七日②千六十八万

九千円―山田土建㈱③立保土

木、丸登建設㈱、(備)マルト土

木、山田土建㈱

◆前山林道改良工事

①九月五日②三十八万円―

立保土木③前記四社

■国民たすけあい募金にご協力を

ことしも、十月一日から十

二月三十一日まで、赤い羽根

共同募金運動が全国的に展開

されます。お年寄りや、から

だの不自由な人たちが、しあ

わせにすごせるようご協力を。

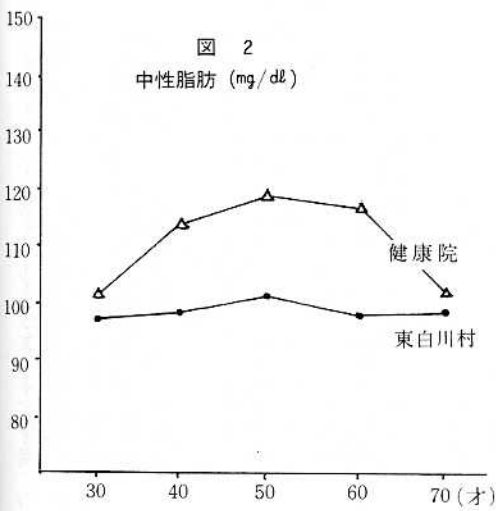
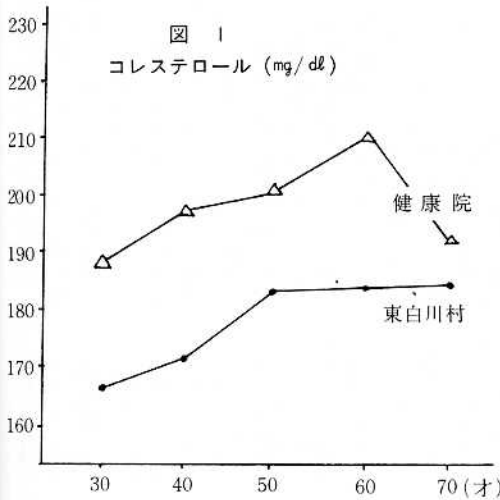
◇シリーズ・東白川村の成人病予防の成果

# 血液検査の結果と評価

岐阜大学医学部衛生学教室

⑤

青山政史



岐阜大学医学部衛生学教室の青山先生からお寄せいただいた本村の成人病予防の成果、早くも五回目となり、このシリーズも最終会となりました。今月は血液検査の結果と評価、そしてしめくりとして、今後の東白川村に期待される予防活動のあり方などについて紹介します。

シリーズでお話ししてきた成人病予防検査の成果も、今回は最後となりました。今まで四回は成人病予防の最重要となってきた血圧管理の成果、昭和五十四年度の意識調査の結果、糖尿病予防管理活動の概要などについて述べてきました。

今回は、昭和五十六年度の血

液検査の結果と評価、そして最後にしめくりとして、今後の東白川村に期待される成人病予防活動のあり方などにつき述べてゆきたいと思えます。

さて、昭和五十六年度に男女千三百四十一人に対して施行された血液検査は、赤血球、血色素、総コレステロール、中性脂肪、血中電解質など計九項目について行われ、東京の相互生物医学研究所という所で測定され、当教室でその結果の集計、分析をしました。

分析は、一応すべての項目について行ったのですが、その全部をここで御紹介するわけにもゆきませんので、成人病予防と特に関係の深い総コレステロールや中性脂肪などについてお話

ししたいと思えます。

まず図1を見て下さい。これは五十六年度の東白川村の調査と、同年度の健康院受診者に対する検査の平均値を年齢別に比較したグラフです。

健康院では、年間一万六千人くらいの方が受診しますが、その多くは岐阜市およびその近郊の在住者です。測定場所や機械が違うので、いちがいに結論を下すのは難しいのですが、実際には、そういった条件による測定値の差は、わずかなものですのでこの図で見ると東白川村の受診者は、健康院受診者よりの年齢でもコレステロール値が低いといえます。

次に、図2ですが、これは中性脂肪について同じことを比較したグラフです。これを見てもやはり、東白川村の受診者は、健康院受診者より平均してどの年代でも中性脂肪が低いことがわかります。

総コレステロール及び中性脂肪は、脳卒中や心臓病(虚血性心疾患)の原因となる肥満や動脈硬化を招来する原因の一つにあげられており、これらの物質の多少が成人病の発生の目安とされています。その点に関して言えば、東白川村の住民は一般に血液中の脂質(コレステロールや中性脂肪)が低く、成人病

## 郵便局だより

■郵便局だより  
簡易保険・郵便年金運用  
再開三十周年

郵便局の簡易保険・郵便年金の資金は、昭和二十八年四月に郵政省が自主運用を再開して以来今年でちょうど満三十年になりました。運用再開当時千九十四億円であった資金も現在では二十兆円を突破しています。

これらの資金の一部は、地方公共団体への融資を通じて学校、公園、公営住宅、道路など、みなさまの身近なところで生かされています。

今後とも郵便局の簡易保険郵便年金に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。

■昭和五十八年度青年海外協力隊員秋の募集について  
▼アジア、アフリカ、中南米などの開発途上国へ技術と意欲のある人を国づくりに派遣

▼派遣期間一二年間(海外手当など支給)

▼応募資格一年齢満二十歳から三十五歳までの青年

▼募集期間一十月十五〜十一月三十日

▼その他詳細は、県青少年婦人課(TEL0582-72111)内線二九三



表1 グリコヘモグロビン測定値の比較

		対象(人)	平均値(g/dl)	標準偏差(g/dl)
東白川村	男	584	6.99	0.93
	女	757	6.78	0.73
健康院	男	150	7.53	0.88
	女	50	6.96	0.86

なりにくい村であると考えられます。次に表1を見て下さい。これは、やはり五十六年度に行ったグリコヘモグロビンの測定結果と、同年度の健康院のデータと比較したものです。実は健康院では、このグリコヘモグロビンはまだ正式な検査項目の中に入れておらず、このデータは、二百人を対象に試行的な意味で調査されたものです。

従って、健康院の全受診者を代表した数値ではありませんが一応無作為に選んだ二百人です。そこで、両者を比較してみますと

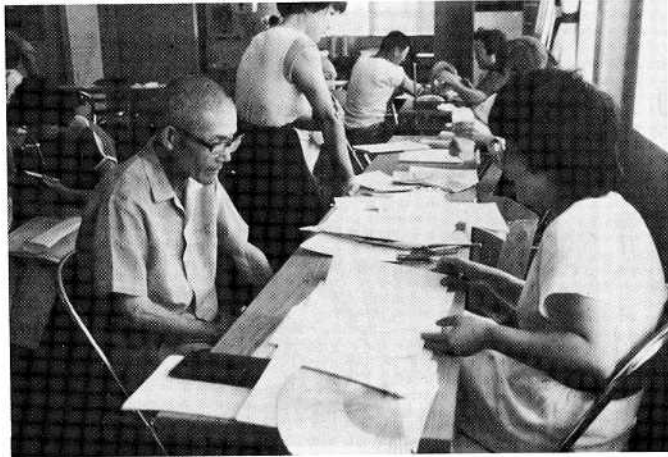
健康院のデータと対比させて説明してきましたが、皆さんの村東白川が、いかに成人病になりやすい、すなわち健康な村であるか、がわかりただけかと思いません。もちろんこれは、東白川村が、山や川、自然の環境に恵まれた所であることが大きいのですが、それだけではなく成人病予防検診をはじめとした保健

やはり東白川住民の方が、男女とも平均値が低いことがわかります。

グリコヘモグロビンは、前回にもお話ししましたが、最近糖尿病患者のコントロールの指標や糖尿病のスクリーニング用に注目されてきた物質で、二、三カ月前の血糖値の平均とよく相関するといわれます。従って集団としての血糖の比較でも、やはり東白川村受診者は健康院受診者より平均的に低いといえるでしょう。

以上、血液検査の結果を、健康院のデータと対比させて説明してきましたが、皆さんの村東白川が、いかに成人病になりやすい、すなわち健康な村であるか、がわかりただけかと思いません。もちろんこれは、東白川村が、山や川、自然の環境に恵まれた所であることが大きいのですが、それだけではなく成人病予防検診をはじめとした保健

活動に住民の皆さんが真剣に取り組んでくれていることの結果ではないかと思われるのです。病氣というものは、かかってしまつてからではすでに手遅れのことが多く、特に成人病はほとんどが慢性的の病氣ですから、治療より早期発見、早期発見より予防がより大切で、今後も成人病予防推進員の方たちだけでなく、村のすべての人が医者や薬に頼らず、「自分の健康は自分で守る」の気持を持ち、成人病予防に努力していただきたいと願っています。



8月4日、五葉会館での検診風景

### の舞い

秋の芸術祭などで、日本の古い芸能が上演されることがありますが、雅楽もその一つ。「前任者の二の舞いにならないように……」などと言うとき、意外に少ないようです。

「二の舞」は雅楽の「安摩(あま)」の次に演じられる舞楽の名前です。「安摩」は紙製の仮面をかぶつて土地の神を鎮めるために舞うものですが、この舞に続いて、男女二人がおかしな所作で「安摩」をまねる舞楽が、「二の舞」と呼ばれます。



ここから、人のあとに出てきて似た行為をすることを「二の舞い」と言うようになりました。特に同じような失敗を繰り返す点が強調されて、前の人に似たミスを重ねることが「二の舞いを演じる」という表現になったわけですね。

「太鼓持ち」のように芸能用語から日常語になった言葉はたくさんありますが、語源を知らないための誤用もないとはいえません。誤用を繰り返してだれかの「二の舞い」と言われぬようにしたいものです。

臨時行政改革推進審議会  
今年三月に解散した臨時行政調査会の答申に基づき、政府が講ずる行政改革に関する施策について調査審議する機関。

必要に応じて政府に意見を申し述べ、また、その諮問に応じて答申するいわば国民的立場に立つた「行革のお目付け役」の機関です。委員は経済界、官界、労働界出身の七人で構成され、会長は臨調会長を務めていた土光敏夫さん。

七月四日に開かれた初会合では、中曽根総理大臣が「政府としては臨調答申を最大限尊重し、行政改革を推進してきたが、今後も行革審の意見を尊重し、その実現に向け可能な限り努力する」とあいさつ。これに対し、土光会長は「行革は活力ある社会をつくるための二十一世紀に向けた国民的大事業だ。増税なき財政再建の方針を踏まえて取り組んでほしい」と要望しました。

発足以来、週一回、定期的に会合し、八月四日には国・地方を通じて行政の合理化を徹底することなどを盛り込んだ「当面の行政改革に関する意見」を提出しました。

8月21日、農協米倉庫前広場で



## “東白川小学校廃品回収、 集まったお金 441,205円

夏休みも終わりが近づいた八月二十一日、東白川小学校ではPTA主催の廃品回収を行いました。当日は、あいにくの雨天でしたが、各家庭からご協力いただいた廃品（古雑誌・古新聞、ダンボール、ビン類、布類など）を子どもたちが集めて回り、村内三カ所に集められました。親子で汗を流しながら仕分けして売却したところ、四十四万一千二百五円の収入がありました。このお金で、ドッジボール、テストペーパー棚の購入、PTAの運営費などに当てられる予定です。皆さんの温かいご協力ありがとうございました。

トピックス

トピックス

トピックス

秋の全国交通安全運動に先がけ九月五日、村内三か所で青年団員が「注意んガム」「仁丹」と、手作りの折り紙などを配り、ドライバーに安全運転を呼びかけました。交通事故による死者数は、昨年、六年ぶりに九千人を超えましたが、今年に入っても依然として増加の傾向にあります。

今年一月から六月までの交通事故死者数は全国で四千四百十九人と、昨年に比べ二百四十五人（五・九％）の増加となっています。秋の全国交通安全運動のスローガンは「地域ぐるみで守ろう子どもと老人」となっています。ドライバーの皆さん、交通弱者を交通事故から守りましょう。

秋の交通安全運動・9月21日～30日

## 青年団が安全運転呼びかけ



中学校前の県道で安全運転を呼びかける青年団員

## 暮らしのカレンダー

### ※ひばり号図書交換

- ・とき 10月6日 13:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 読書サークル代表者

### ※区民運動会

- ・とき 10月9日 8:00
- ・ところ 越原運動場  
五加運動場
- ・対象者 越原区民  
五加区民

—スポーツの秋です家族みんなで参加しましょう。

### ※母親学級

- ・とき 10月11日 9:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 生後6～8か月児とその母親

### ※犬の登録と狂犬病予防注射

- ・とき 10月11・12日
- ・ところ 村内15会場
- ・費用 登録料—2,100円  
注射料—1,760円

—犬を飼っておられるかたは必ず受けて下さい。

### ※三種混合予防接種

- ・とき 10月14日 13:30
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S54.10.1～56.9.30生まれの未接種者と追加接種者

### ※第3回バトミントン大会

- ・とき 10月23日 13:00
  - ・ところ 東白川小学校体育館
  - ・対象者 一般住民
- ぜひあなたもご参加を！

### ※中央婦人教養講座

- ・とき 10月27日
- ・ところ 村内めぐり
- ・対象者 講座生

### ※小児マヒ生ワクチン投与

- ・とき 10月28日 13:30
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S57.4.2～S58.6.30生まれの者

### ※郷土歌舞伎公演会

- ・とき 10月30日 正午
  - ・ところ 中学校体育館
- 演目は、三日太平記、安寿と厨子王物語、三勝半七酒屋などと、民踊まつり。愛好会一同がんばっていますぜひご来場を。

ふるさとの民具

水筒

⑤



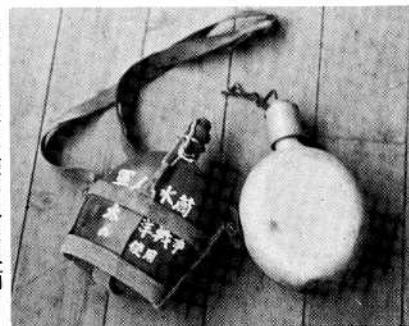
今は、ジャーやポットなどさまざまな容器ができ、暑い夏に冷たいものを、寒い冬に温かいものを自由にどこにでも運ぶことができますが、古い時代には飲料水を運ぶためにも大変な苦勞をしました。

太い竹の上下に節を残して切り、上部に小さな穴をあけ、これに木の栓をした竹筒を容器として利用しました。けれども、これは持ち歩き用で、仙(そま)や炭焼きなどの山仕事、農作業などには、直接現場で湯を沸かすことが続きました。だから、作業場には必ずすずで真つ黒になつた薬罐(やかん)や土瓶(どびん)などが備えてありました。一休みするときや食事のときになるとそれで湯を沸かし、ぐらぐら沸騰している中に番茶を投げ入れました。こうして出した黒茶色のお茶をふうふう言いながらすすったり、弁当の冷たい麦飯にかけて食事をとつたものです。

そのころ、飲料水は、ほとんどの家で沢からの流れ水に依存していましたが、ときには清水の湧き出るところから特別に水を運ぶこともありました。そのときの容器には一升びんを利用しました。暑い夏の日などにはそのようにして運んだ冷たい清水でのを潤したものです。

ニューム(アルミニウム)のことを昔は、こういいました)やその他の金属製の水筒が登場するのは、大正時代に入つてからです。子どもの遠足にでこぼこに傷ついたニュームの水筒が幅をきかせていました。やが大平洋戦争がたけなわとなり陶器の水筒が登場します。国防色(うぐいす色や茶色がかつた草色のことで戦争中の用語です)のベルトを組み合わせたようなものに入れた陶器の水筒

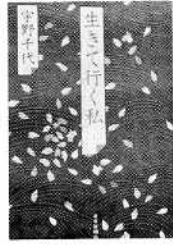
ニューム(アルミニウム)のことを昔は、こういいました)やその他の金属製の水筒が登場するのは、大正時代に入つてからです。子どもの遠足にでこぼこに傷ついたニュームの水筒が幅をきかせていました。やが大平洋戦争がたけなわとなり陶器の水筒が登場します。国防色(うぐいす色や茶色がかつた草色のことで戦争中の用語です)のベルトを組み合わせたようなものに入れた陶器の水筒



太平洋戦争に使われた水筒とニュームの水筒

を肩にかけ、戦時の生活をした経験を持つ人も多いでしょう。小さな水筒の変遷にもしたたかな庶民の生活の歴史が刻まれています。

今月の図書



終わりに言葉なきことばありき

五川よ志子著

生きることは表現である！筋委縮性側索硬化症という難病に襲われ、死へ歩み行く夫とそれを支えた妻との間のたぐいさない通話。十三年間の“生と死”をみつめ続けた人間愛、夫婦愛に満ちた異色の記録。この本は、日常生活を高く超えた人間が、かつてない深いところがかかわり合い、つながり合い、結び合ったその関係を実に精密に分析し、しかも人間の奥底のところまで生と死を決してそこなうことなく引き出すことに成功した書物である。

生きて行く私

宇野 千代著

常にためらわずに行動し、ひたむきに前を向いて歩いた八十五年の歲月。数々の名作を生んだ女流作家が、尾崎士郎、東郷青児、北原武夫らとの華麗な愛の遍歴と道程を率直に綴り、老いることを知らない肉体と精神を持っているのは、いつも何かに夢中になっているからだろうか。著名な作家との交遊に彩られた波乱に富んだ人生は情熱的に続いていく。

今月の料理



◆ベーコンと

じゃが芋の牛乳煮

【材料】五人分) ベーコン

五十枚、じゃが芋三百枚、キヤベツ百五十枚、にんじん五十枚、玉ねぎ百五十枚、サラダ油大さじ二、牛乳一カップ、固形スーパ一、塩、こしょう少々、パセリみじん切大さじ一

【作り方】①ベーコンは一

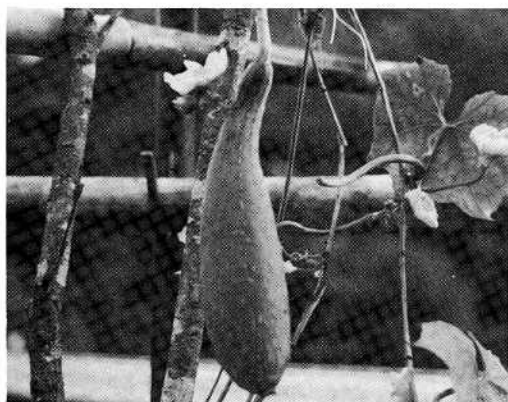
幅に切る②じゃが芋にんじんは、いちよう切り、キヤベツは二角切り、玉ねぎはうすく切り、油でいため塩、こしょうをする③②に牛乳を入れて弱火で煮込む(固形スーパを入れる)味を整え、パセリのみじん切りを散らす。

◆蜜花湯(タンホウタン)

【材料】五人分) 卵三個、きゅうり一・五本、水五カップ、固形スーパ二・五個、塩こしょう少々

【作り方】①スーパをつくる②きゅうりは半月切りにして①の中で煮込む、塩、こしょうで味を整え、卵を割りほぐして流し込む。

大口、古田武さん宅のめずらしいへちま

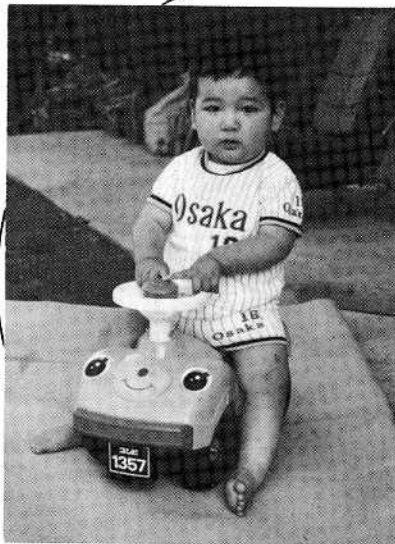


カメラの目

### へちまの実に雄花が咲いた

大口の古田武さんのお宅では、ことし小学生の夏休みの研究にとへちまをまかれました。順調に伸びりっぱなへちまの実がなりましたが、8月の下旬に実のつけ根より約5分の所の所から雄花が出て咲きました。

普通は、葉のつけ根付近から雄花と雌花それぞれ別の茎を出して花を咲かせ、雌花の方にへちまがなるわけですが、このへちまは、写真のように実の皮とゆ着して途中まで行き、そこから上に向かって伸び花が咲いています。どちらにしてもめずらしい、自然界のいたずらのようです。

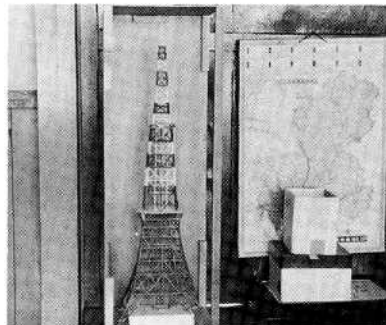


島倉大輔(一歳―西洞) 芳博さん・久美子さんの長男 ぼくは、この九月で満一歳になりました。お父さんの車に乗るのが大好きです。

すくすく育て

中学三年―安江敏之・安江範・安江広和・小池豊さんの夏休みの共同作品。全長一メートル正確に縮寸されています。

タワー



みんなの作品



あなたの作品をお寄せください。  
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。  
・毎月末までに、三田口良宛に出してください。

○川べりの水に浸せる吾が足に少年の日の水が寄り来る (一編者) 在浦和市 桂川 熊吉

子路も見よ子貢も聴けや飛驒近きふる里にして「論語」賜ひし 全 人

灼くる如き熱き舗道に観光の馬車馬は腹を波打たせゆく 在高山市 古田 愛治

○みあかしの炎吹かる音のみの盆の墓前に祈るひととき 伊藤 重雄

○陽灼ける吾がやせ腕にほの白く時計バンドの跡をとどむる 村雲 伝三

残暑の夜窓明け放つうたた寝にせせらぎ聞こゆ身に疲れ居て 安江 守平

秋暑き野菜畑を耕しつつ時折土の匂ひにむせぶ 小池いちの

長雨に打たれて根元洗はれし豆畑うなへば蜩の啼く 安江 澄

顔の汗袖もて拭い豆畑のけし打ちいそぐ雨の暗れ間を 安江 幸

○「呑みなよ」と鼻標に語り注ぐ水土に滲ゆくうべなふ如く 安江 香

病棟のもつ騒音にやや馴れて個室の病者は茶をすすり居り (付添ひ) 田口 巽午

つきつきに福祉切りすてふたたびを危ふき道を築きゆくのか 安江みどり

○やま水を飲んで畠に戻り来て汗噴く胸にわだかまりなし 田口 圭二

入り馬の夫婦茶碗を賜りぬ一つは誰に飯を盛らむか 安江と志江

朴の葉に包みし鮎を珍らしと葉数重ぬる釣客達は 三戸 きり

でんでん虫の角の上なる争ひはさらりと流せふるさとのため 山川 冽

○ 鋏杖をつきてよばよば畑へゆく吾に従ふ矮鶏が一びき 田口 良三